

2021年6月吉日

会員各位

一般社団法人 日本内視鏡外科学会
技術審査委員会（消化器・一般外科領域）委員長 黒柳 洋弥

日本内視鏡外科学会技術認定制度（消化器・一般外科領域）
2021年度からの変更事項について

2021年度の技術審査より、申請ビデオデータの副ビデオの条件を下記の通り変更します。
共通基準採点表の「Category IV 縫合結紮」の注意書きが変更となります。申請予定者におかれましては、十分にご注意ください。

記

【改訂前】	【改訂後】
<p>◎ 臨床例であっても体外結紮の場合には3点満点とする</p> <p>◎ Dryboxでの縫合・結紮を副ビデオデータとする場合は、針を把持する動作から縫合・結紮を終えて糸を切るまでを連続2回行った未編集ビデオデータとする。また、結紮は3回行い、初回2回の結紮法はsquare knotまたはSurgeon's knotとする（臨床例での縫合・結紮手技の場合には本規定は適応されない）。</p>	<p>● <u>縫合結紮の結紮は、体内結紮法とすること。体外結紮は3点満点とする。</u></p> <p>● 実臨床における腹腔鏡手術時の縫合・結紮の副ビデオデータ（臨床）を提出する場合は、針を<u>体内に挿入する</u>動作から縫合・結紮を終えて糸を切るまでの未編集ビデオデータとする。また、結紮は3回行い、初回2回の結紮法はSquare knotまたはSurgeon's knotとする。<u>Square knotもしくはSurgeon's knot以外の結紮は減点とする（Slip knotはSquare knotとみなす）。</u></p> <p>● ドライボックスによる縫合・結紮の副ビデオデータを提出する場合は、針を<u>ボックス内に挿入する</u>動作から縫合・結紮を終えて糸を切るまでを連続2セット行った未編集ビデオデータとする。また、結紮は3回行い、初回2回の結紮法はSquare knotまたはSurgeon's knotとする。<u>Square knotもしくはSurgeon's knot以外の結紮は審査対象外とする。（Slip knotはSquare knotとみなす）。</u></p> <p>● 縫合結紮は、離れた組織を接合する手技を評価するものとするため、臨床例であっても刺通縫合・結紮は3点満点とする。<u>同様の理由でドライボックスでの縫合の場合も、縫合素材に切り込みを入れるなど、素材の接合が評価できるようにすること。接合が不十分な場合は減点の対象とする。</u></p>

以上